

普及現地情報

発信年月日：令和3年(2021年)1月25日
所属名：湖東農産普及課
番号：F20022
部門分類：340(鳥獣害)
発信者名：木村

愛荘町上蚊野集落で獣害対策研修会を実施

愛荘町の野生獣被害は10年ほど前の500万円をピークに6分の1程度まで減少していますが、サル被害対策への声は根強く残っています。

当課では愛荘町獣害対策協議会を通じて各集落に出前講座を呼び掛け、1月24日に上蚊野集落で獣害対策研修会を開催しました。

研修会の受講者は集落から8名で、当課より愛荘町の野生獣被害の概要を、獣害対策アドバイザーより獣害対策のノウハウについて説明を行いました。

質疑応答から、サルの被害が目立ってきている、カラスの害も多い、侵入防止柵の除草や電牧線の補修などのメンテナンスが出来ていないことなど、問題点が分かってきました。

集落には柵の管理を行うノウハウがなく、近年は補修も行ってきていないので、2月のうちに隣の松尾寺南集落と合同で電気柵の保守管理研修を行う事となりました。

当課では今後も被害集落に働きかけ、獣害被害を減らすために集落の取り組めるサル対策について支援を続けていきます。



野生獣被害の概要について説明